

カラーユニバーサルデザインに配慮した 観光情報のアクセシビリティに関する研究

福知山公立大学地域経営学部佐藤充ゼミ CUD 班
上村遥 房崎未空



目次

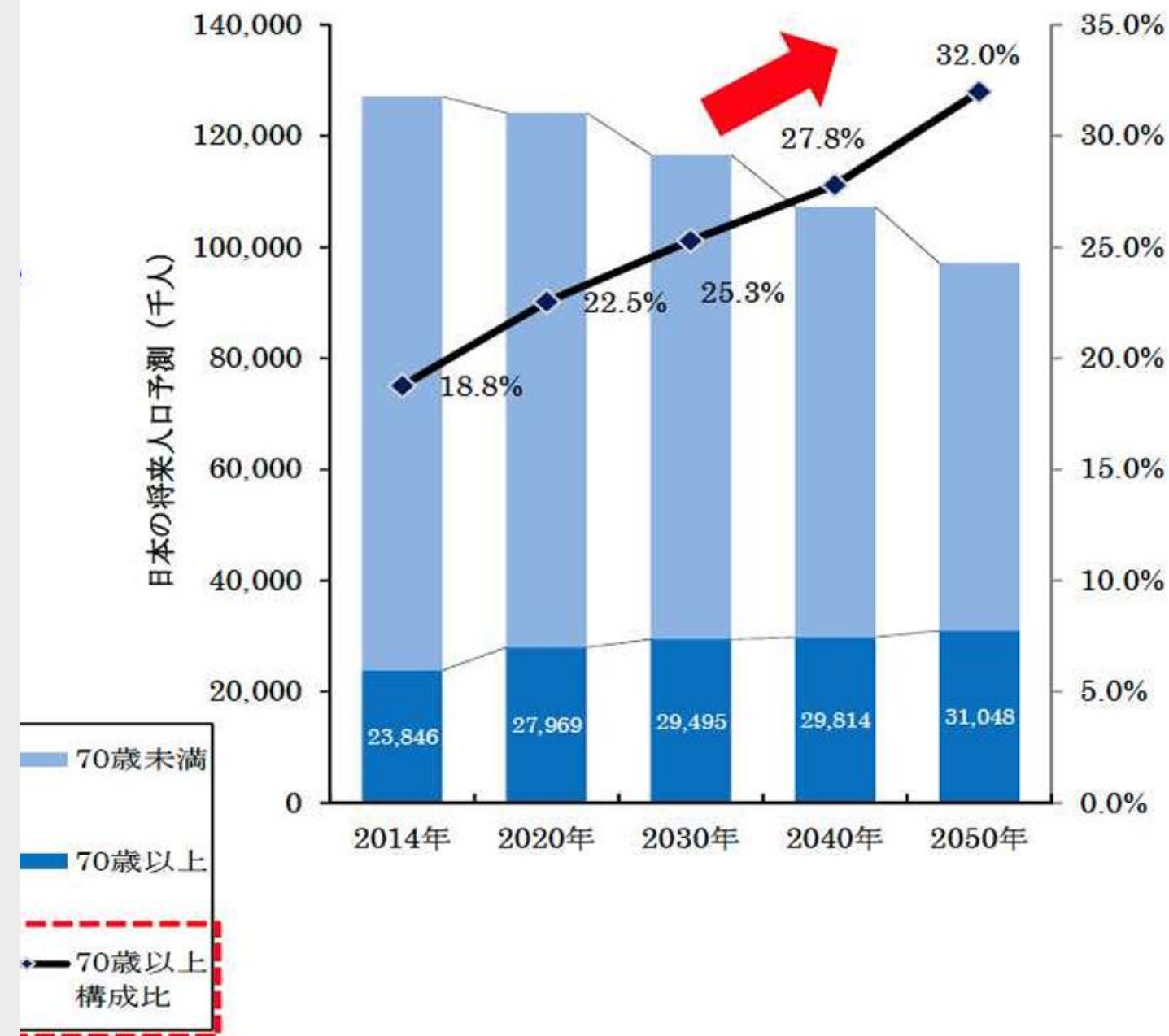
- ・ 現 状
- ・ 分 析
- ・ ま と め、提 言
- ・ 参 考 文 献

01

現 状

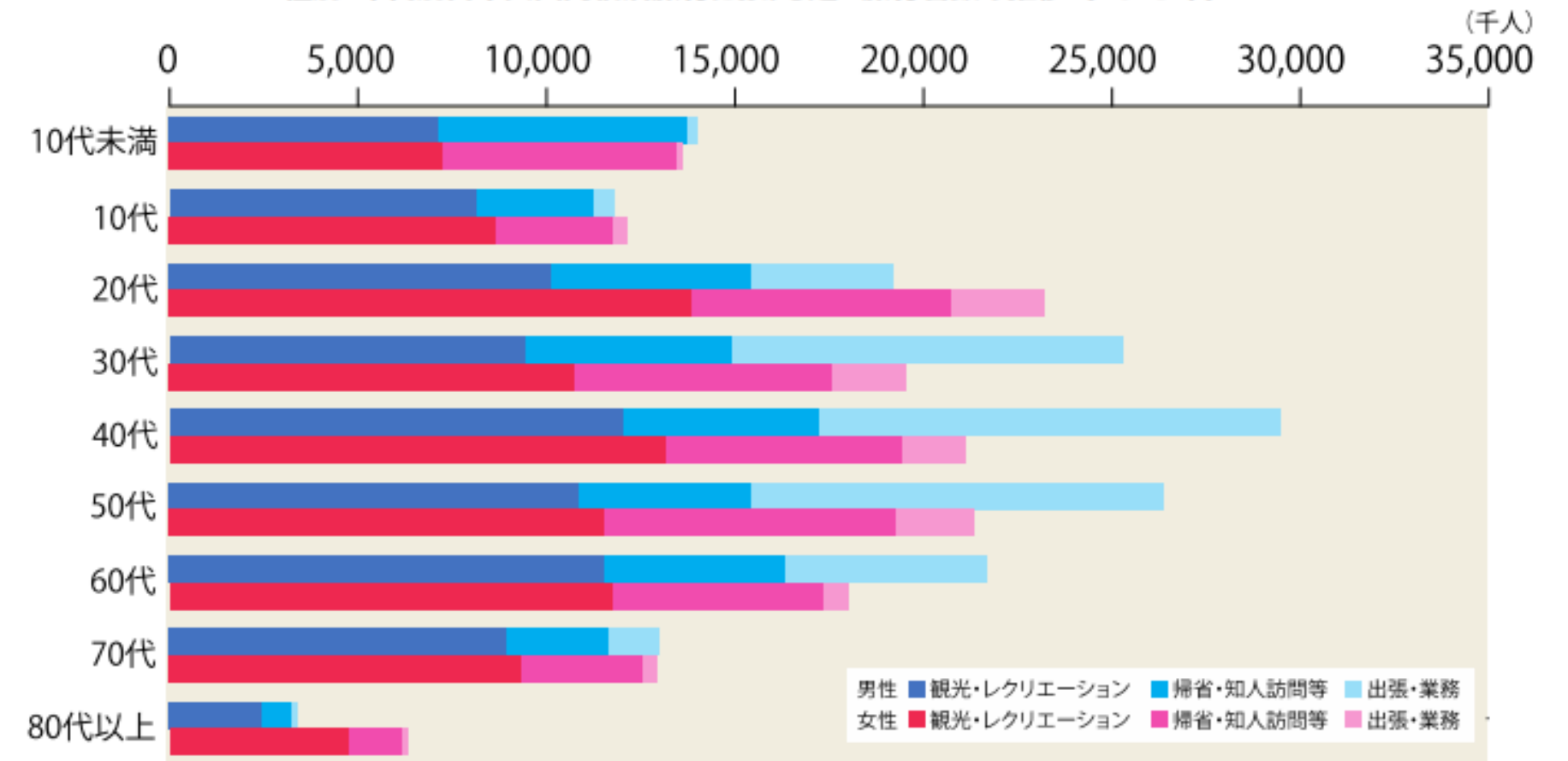
高齢者の旅行実施動向

将来の総人口と70歳以上の構成比



出典：観光庁(2022)

性別・年代別日本人国内宿泊旅行における延べ旅行者数の推移 (2019年)



資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに（公財）日本交通公社作成
資料：日本交通公社旅行年報2020（2020年10月発行）

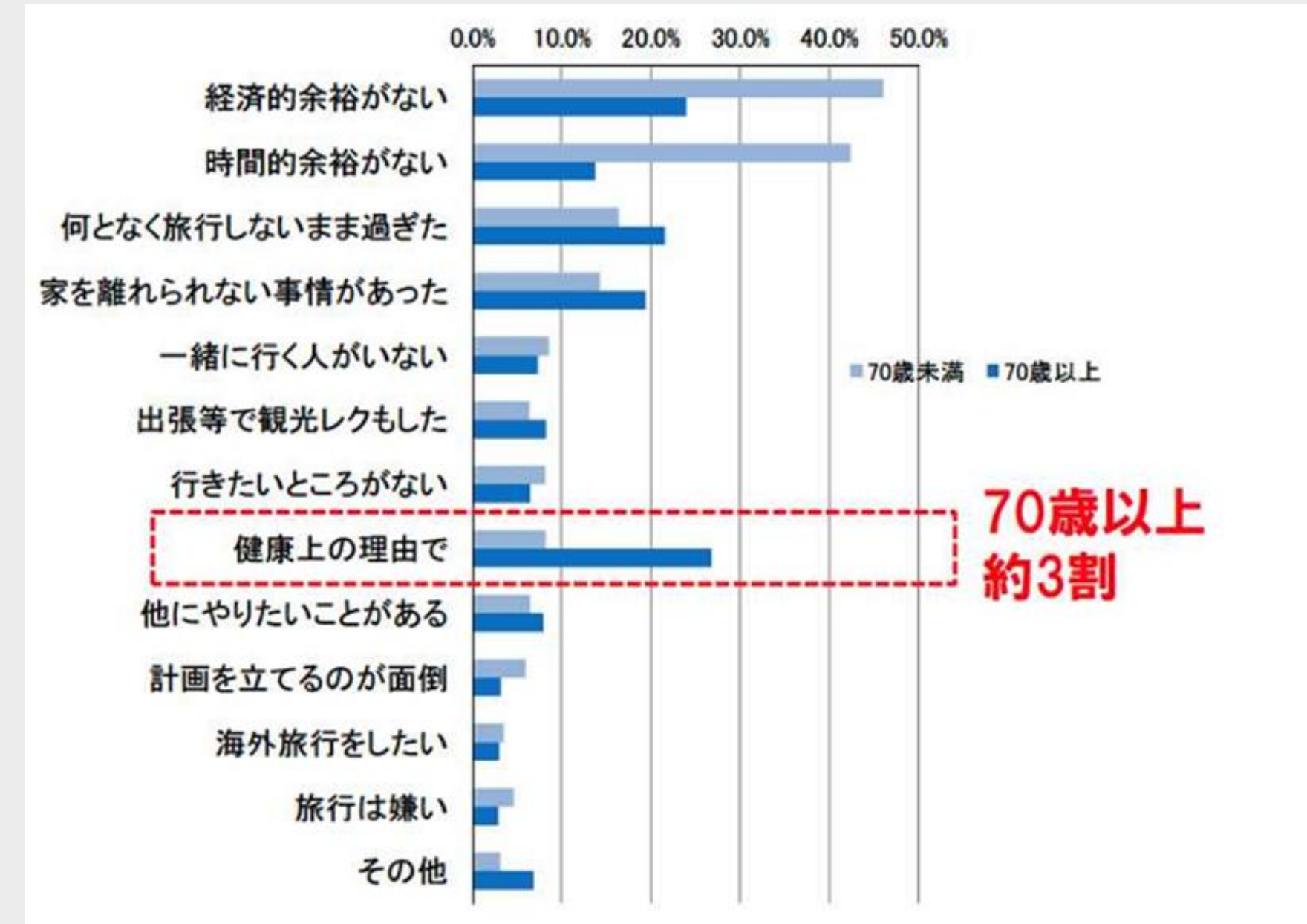
出典：観光庁(2022)

高齢者の旅行実施動向

国内旅行市場の縮小が見込まれるなか
70代以上の高齢世代に注目が集まる
(観光庁 [2022])

70代以上の旅行者が
健康上の理由により旅行意欲を低下させている

70代以上が旅行をしなかった理由



出典：観光庁(2022)

高齢の旅行者が抱える健康上の課題

老人性白内障(後天性色覚異常)

加齢によって水晶体が少しずつ黄色くなり

やがて茶褐色の濁った状態に

60歳代…60～70% 70歳代…90% 80歳代…約100%

先天性色覚異常

網膜にある色の違いを捉える3種類の錐体に変化

日本人男性の5%、女性の0.2%

国内だけでも約350 万人



旅行者における観光行動

消費者行動モデル(AISCEASモデル)

「Attention（注目）」	商品に注目し、
「Interest（関心）」	認知度を高め関心をもつ。
「Search（検索）」	具体的な情報を調べ、
「Comparison（比較）」	類似の商品を比較し、
「Examination（検討）」	どれを購入するか検討する。
「Action（行動）」	実際に購入する。
「Share（共有）」	経験を広める・共有する。

出典：国土交通省(2008)

各段階に最適な情報の提供や提供する手段や媒体を選択することが
観光における情報アクセシビリティの確保に必要

高齢者における観光情報の収集

高齢者は主に旅行先のホームページや公式サイトを情報源としていた

	15～17歳	18～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
旅行先の自治体(行政)のホームページ	44.1	39.5	40.1	39.3	43.1	45.8	46.4	44.3	44.2	42.6
旅行先の観光協会のホームページ	23.2	24.6	26.1	32.9	32.9	36.1	39.5	40.2	46	47.5
旅行会社のホームページ	28.9	28.2	28.4	32.2	35.7	37.6	35.5	37	41.8	40.3
観光・商業施設や宿泊施設の公式サイト	22.9	29.1	25.8	28.2	30.5	33.7	37	38.5	41.7	40.7
新聞・雑誌の記事	10.2	9.4	5.9	5.2	8	8.9	9.3	11.7	18.5	26.9
テレビ・ラジオの番組	19	15.5	17.1	15.9	17.1	18	19	21.4	24.9	27.4
家族・友人の話	17.8	18.1	17	20.4	20.2	17.7	17.3	15	16.4	18
観光案内所・情報センター	5.7	5.8	7.2	6.9	8.9	11.4	9.4	13	16.9	23
インターネットでの書込情報(施設評価、口コミサイトなど)	22.2	31.1	27.6	35.4	41.5	39.8	38.9	38.2	30.7	27.2
ブログからの情報	7.3	4.5	6.1	9.3	11.8	11.8	9.2	7.3	5.4	2.5
自治体や旅行会社などの公的なSNSからの情報	17.1	21	19.9	21.2	20.9	15.5	13.1	11.2	9	11.3
個人などの私的なSNSからの情報	17.5	19.1	26.3	26.5	21.1	13.4	10.7	7.2	3.7	2.5

日本観光振興協会(2022)より作成

これらの媒体のアクセシビリティを向上させることが重要である

研究の目的

ユニバーサルツーリズムの実現に向けた取り組みをみると、
主にバリアフリーに関する情報提供が行われている（国土交通省（2023））



しかし、観光情報の収集・活用プロセスにおける視覚への配慮から、
ユニバーサルツーリズムは十分に検討されていない



ユニバーサルツーリズムの実現に向けて情報アクセシビリティの
観点から、観光情報の提供に関する現状を明らかにする

02

分 析

分析方法

カラーユニバーサルデザイン

色の見え方が一般と異なる（先天的な色覚異常、白内障、緑内障など）人にも情報がきちんと伝わるよう色使いに配慮したユニバーサルデザイン

シミュレーションツール

正常色覚者は色覚異常者の視覚を体験することができないため
シミュレーションツールを通して色覚異常者の視覚を知ること
誰もが見やすいものを作り上げることができる

分 析 方 法

チェック項目

- ☑ HPの色使いの特徴
- ☑ HPの中で使用されている割合の多いメインカラー
- ☑ そのメインカラー + 組み合わせを避けるべき色

□赤×緑 □ピンク×白★	□赤×黒 □ピンク×グレー	□深い緑×黒 □オレンジ×黄緑	□ピンク×水色 □黄土色×黄緑
□肌色×明るい緑	□紫×青	□水色×グレー	□濃い赤×黒
□白×黄色★ □黒×青	□黄色×水色 □緑×グレー	□茶色×緑 □青緑×グレー	□濃い青×赤 □こげ茶×深緑
□青×茶色	□青×緑	□茶色×黒	□茶色×紫

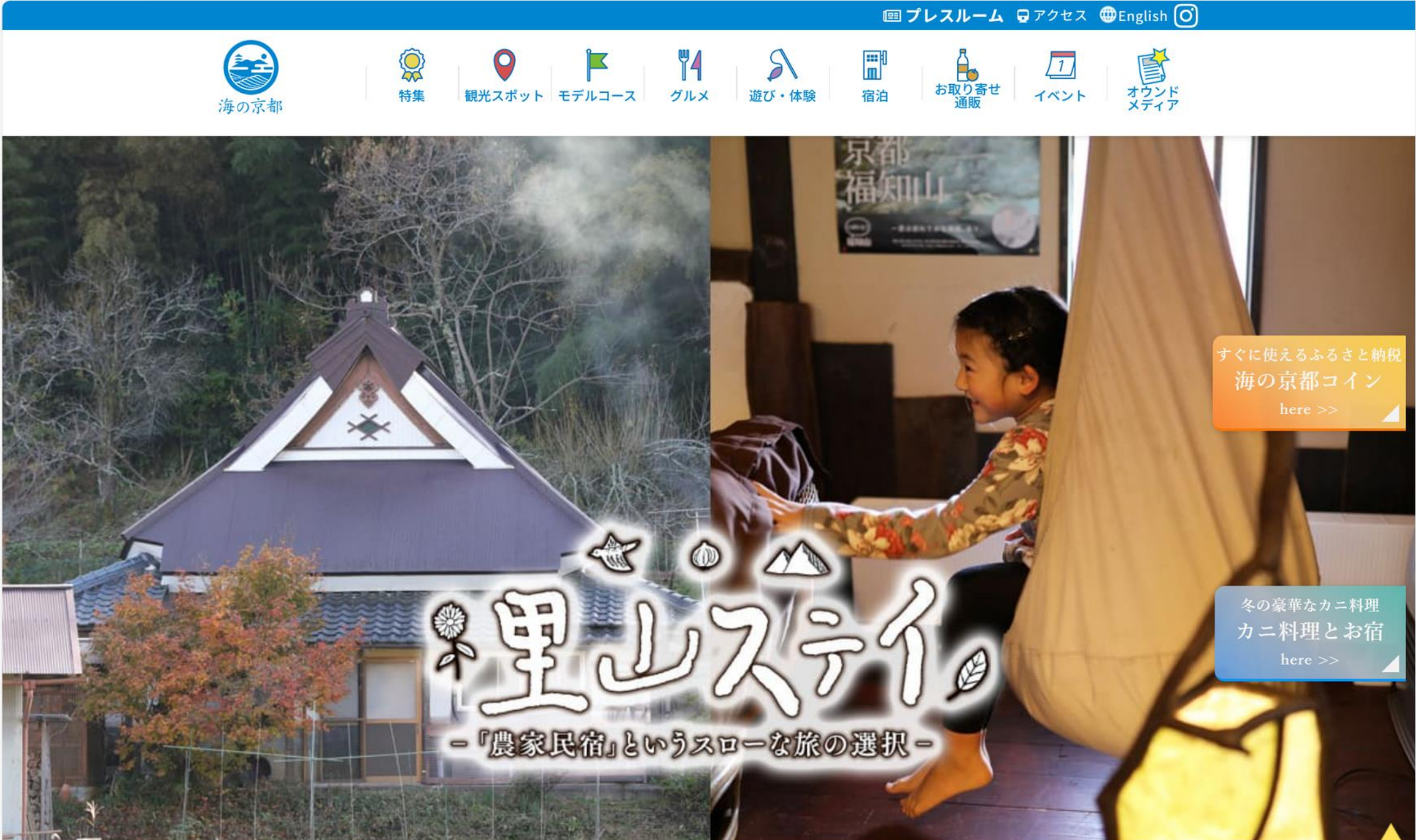
分析対象(もうひとつの京都事業)



出典：京都府HP

京都のブランド力を生かしながら
地域の資源を磨き上げ
地域が一体となった
観光地域づくりを進めるもの

海の京都HP

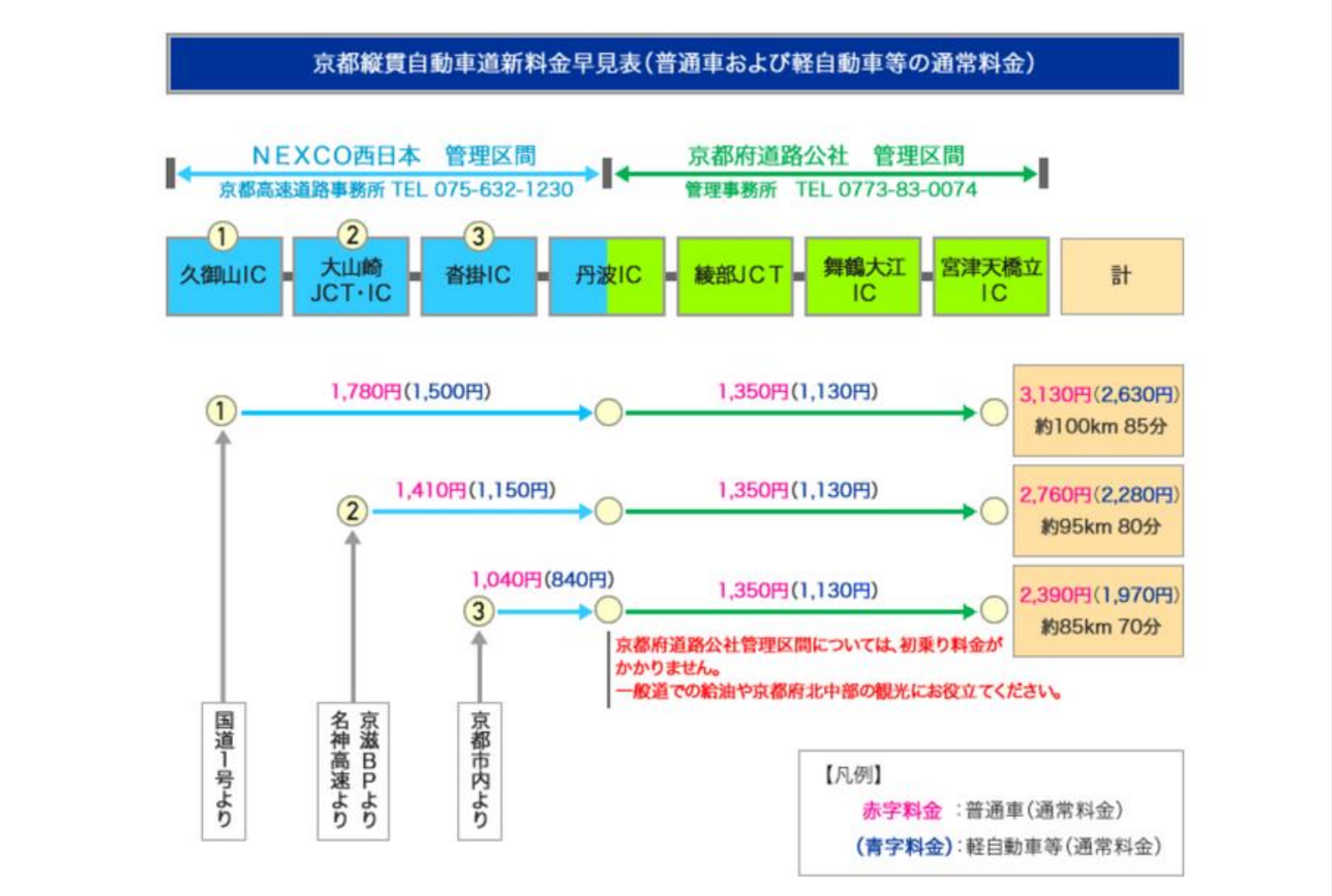


出典：一般社団法人 京都府北部地域連携都市圏振興社（通称：海の京都DMO）HP

海の京都HP(アクセスページ)



出典：一般社団法人 京都府北部地域連携都市圏振興社（通称：海の京都DMO）HP



出典：一般社団法人 京都府北部地域連携都市圏振興社（通称：海の京都DMO）HP

森の京都HP



森の京都

森の京都とは

取り組み

アクセス

オンラインショップ

ENHANCED BY Google

🔍

🔍 おでかけ検索

★ 森の京都のおすすめ

🚩 モデルコース

👁️ 見学・体験する

🍴 食べる

🏠 泊まる

📖 森の京都を深く知る





森の京都



GO JOIN

- 御城印めぐり -

森の京都で集めることができる
御城印をご紹介します



12月
再開

2023年12月



Model Course

🚩

モデルコース

MORE +

出典：一般社団法人 森の京都地域振興社(森の京都DMO)HP

A map of Kyoto Prefecture is shown, with several locations highlighted in different colors and linked to circular images of scenic spots. The locations and their corresponding spots are:

- 福知山市 (Fukuchiyama City)**: Linked to a circular image of a traditional Japanese building (likely a temple or shrine) with a thatched roof.
- 綾部市 (Ayabe City)**: Linked to a circular image of a forest with many tall, thin trees and a dense carpet of white flowers on the ground.
- 京丹波町 (Kyotamba Town)**: Linked to a circular image of a waterfall cascading over rocks in a lush green forest.
- 南丹市 (Nantan City)**: Linked to a circular image of a traditional Japanese building with a thatched roof, situated in a wooded area.
- 京都市右京区京北 (Kyoto City, Right Ward, Kyōhoku)**: Linked to a circular image of a river with a bridge and mountains in the background.

Other locations marked on the map include 亀岡市 (Kameoka City) in green, 京北 (Kyōhoku) in brown, and 京都市 (Kyoto City) with a central dot. Arrows point from the location names to their respective scenic spot images.

広域アクセス

大阪 兵庫 福知山市 綾部市

高槻JCT 神戸JCT 吉川JCT 福知山IC 綾部IC

26分 10分 45分 9分

新名神高速 中国自動車道 舞鶴若狭自動車道

8分 5分 5分 10分 10分 5分 5分 7分 9分 7分 3分 10分

大山崎JCT 長岡京IC 沓掛IC 亀岡市 亀岡IC 南丹市 園部IC 京丹波町 京丹波わちIC 綾部市 綾部安国寺IC 舞鶴 大江IC

R1 名神高速 R9 京都縦貫自動車道 R9 丹波綾部道路 綾部JCT

京都南IC 京都 京都市右京区京北 綾部宮津道路

60分 55分 30分 85分

米原JCT 北陸自動車道 敦賀JCT

滋賀 福井

※所要時間については交通事情により異なる

出典：一般社団法人 森の京都地域振興社(森の京都DMO)HP

お茶の京都HP



800年の歴史が紡ぐ日本茶のふるさと、「お茶の京都」へ。

日本緑茶の歴史は、ここ京都山城エリア「お茶の京都」から始まりました。時の天下人に引き立てられながら、お茶を育む技術と文化は花開き、今もなお受け継がれています。そんな「お茶の京都」には、お茶の産地ならではの風景やグルメ、お茶にまつわる文化体験があります。800年の歴史に磨かれた、ここでしか味わえない特別な旅をお楽しみください。

[「お茶の京都」とは](#) ▶

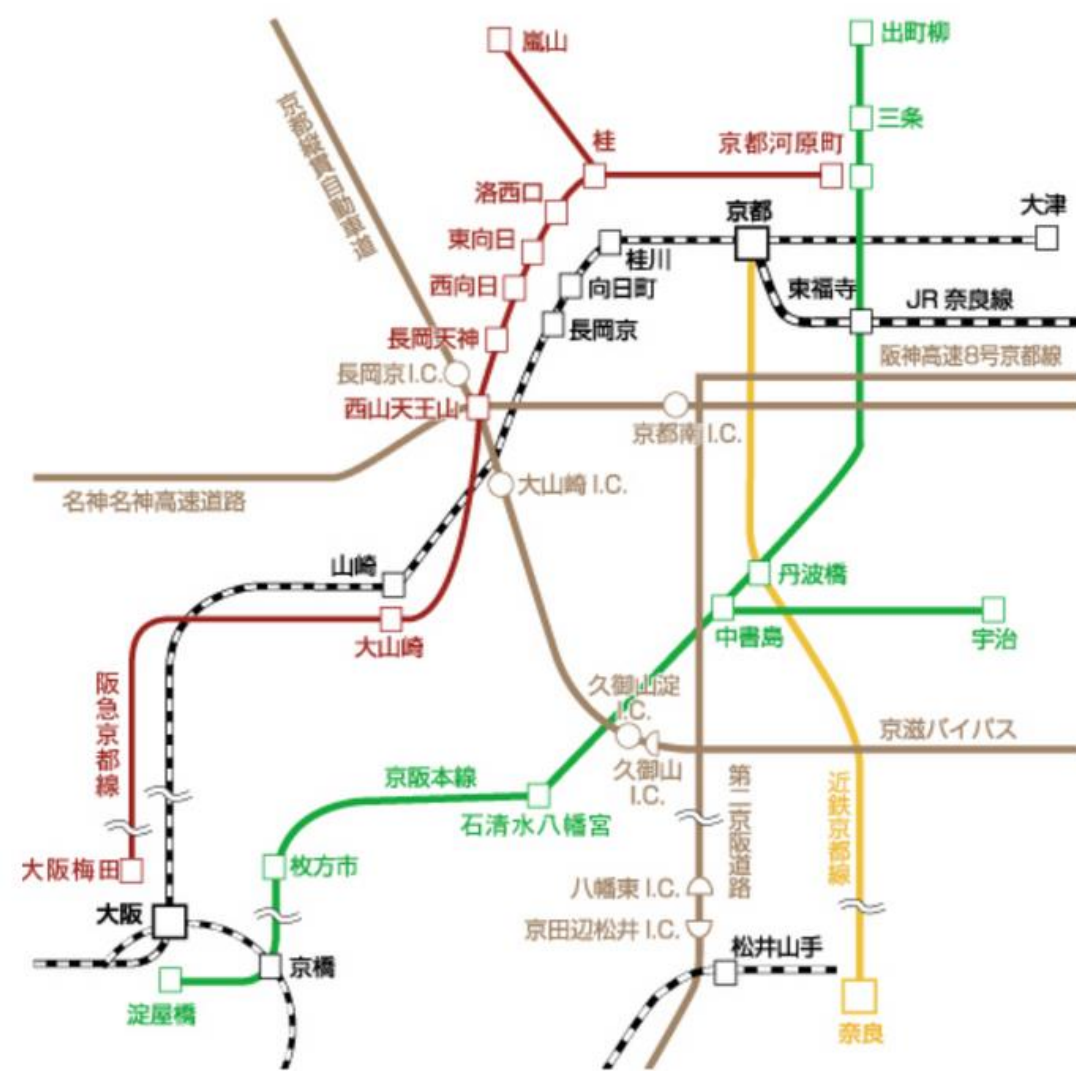


竹の里・乙訓HP



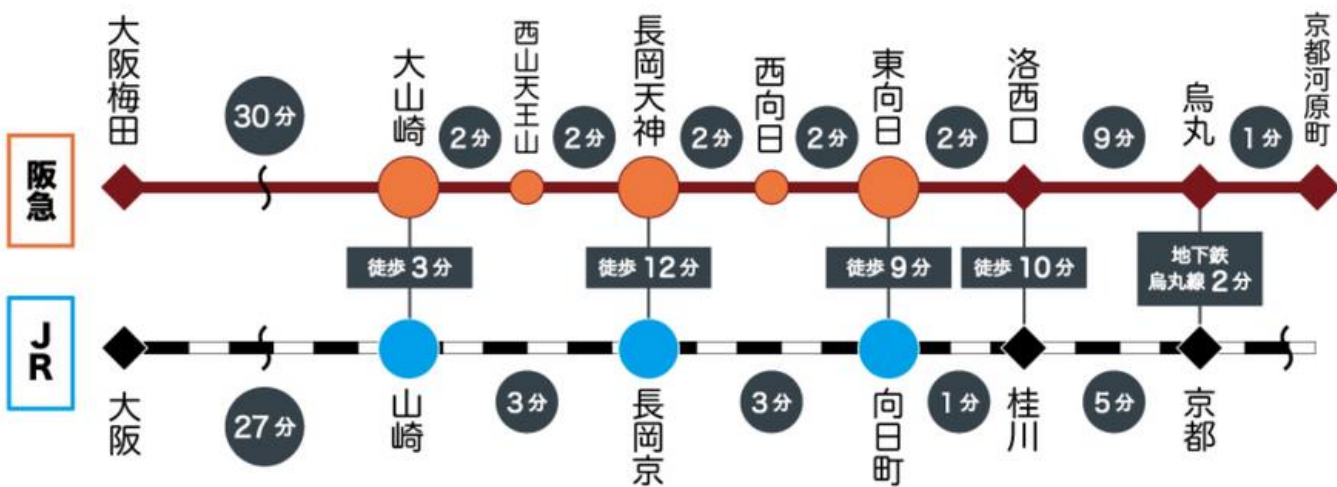
竹の里・乙訓HP(アクセスページ)

乙訓地域への交通アクセス



出典：京都乙訓HP

公共交通機関



出典：京都乙訓HP

分析結果

	海の京都	森の京都	お茶の京都	竹の里・乙訓
ベースカラー	青	橙(茶)	深緑	深緑
色使いの特徴	分野ごとの色分けのトーンが統一されている	森(緑)のイメージの反対色の橙がメイン 特にアクセスが同トーンであるので見やすい	見出しやアクセントに必ず緑	見出しに黄緑が用いられているがその他は写真がメイン
避けるべき色	紫 黒	緑 黄緑	橙 茶 グレー 黒	無し
使用色数	7	5	5	11

お茶の京都HPアクセスマップの分析結果



出典：一般社団法人 京都山城地域振興社（通称：お茶の京都DMO）HP



一般社団法人 京都山城地域振興社（通称：お茶の京都DMO）HPを色のシミュレータで色覚異常者の見え方を再現したもの

03

ま と め ・ 提 言

ま と め

- 「もうひとつの京都」の各HPではカラーユニバーサルデザインに配慮したものはなかった

⇒今後視覚にも配慮したユニバーサルツーリズムを検討する必要がある

- 観光協会や宿泊施設をはじめとした観光に関わるあらゆるセクターはカラーデザインにおける情報アクセシビリティの重要性への理解を深めることが大切

⇒ウェブだけではなく、観光地全体での情報アクセシビリティの向上につなげる

ユニバーサルデザインから情報アクセシビリティの確保へ

提 言

シミュレーションツールや 推奨配色セットの活用

- ・色覚異常者の見え方がわかる
- ・特別な知識が必要ない

推奨
配色
例
―
画面
用
―

比較の見分けやすい組み合わせ

◆ アクセントカラー

6 色	オレンジ	黄色	緑	青	空色	茶色
	赤	オレンジ	黄色	緑	青	空色
	赤	オレンジ	黄色	緑	紫	空色
5 色	赤	黄色	緑	青	空色	
	オレンジ	黄色	緑	空色	紫	
	オレンジ	黄色	緑	空色	茶色	
	オレンジ	黄色	青	空色	茶色	
	黄色	青	ピンク	空色	茶色	
4 色	赤	黄色	緑	空色		
	赤	黄色	青	空色		
	赤	緑	青	空色		
	オレンジ	黄色	紫	空色		
	オレンジ	緑	紫	空色		
	黄色	紫	空色	ピンク		

下記は比較の見分けやすい組み合わせの一例です。
他にも、右ページの「× 見分けにくい組み合わせ」を
避けた配色もご利用いただけます。

◆ ベースカラー

4
色

			
明るいピンク	クリーム	明るい空色	明るい紫
			
ベージュ	クリーム	明るい空色	明るい紫

3
色

		
明るいピンク	クリーム	明るい空色
		
明るいピンク	クリーム	明るい紫
		
クリーム	明るい緑	明るい空色
		
クリーム	ベージュ	明るい空色
		
クリーム	ベージュ	明るい紫



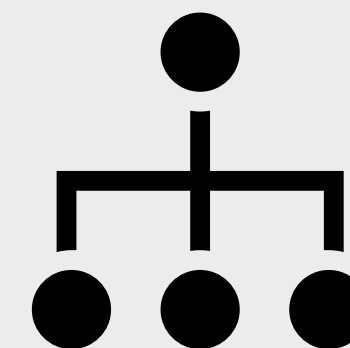
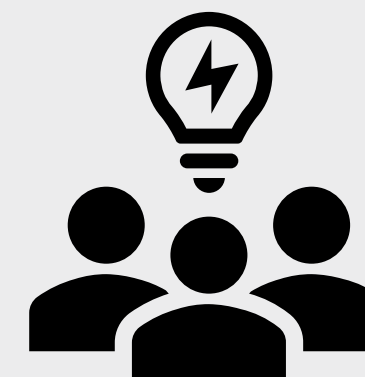
出典：カラーユニバーサルデザイン推奨配色セット制作委員会(2018)

提言

カラーユニバーサルデザインに関する知識を持つ 観光人材の育成・確保

(取り組み例)

- ・普及啓発に向けた講演会の開催
- ・DMOによる人材育成プログラムの実施
- ・観光関連事業所での資格取得支援



04

参 考 文 献

参考文献

- (1) 浅田一憲ウェブサイト「色のシミュレータ」(2023.12.8最終アクセス)
- (2) (一財)日本色彩研究所,文部科学省後援色彩検定公式テキストUC 級,
株式会社グラフィック社,2021
- (3) 一般社団法人 京都府北部地域連携都市圏振興社(通称:海の京都DMO)HP(2023.12.8最終アクセス)
- (4) 一般社団法人 京都山城地域振興社(通称:お茶の京都DMO)HP(2023.12.8最終アクセス)
- (5) 一般社団法人 森の京都地域振興社(森の京都DMO)HP(2023.12.8最終アクセス)
- (6) 観光庁(2022) アフターコロナ時代における地域活性化と
観光産業に関する検討会最終とりまとめ関連データ・資料集
- (7) 京都乙訓HP(2023.12.8最終アクセス)
- (8) 京都府HP(2023.12.8最終アクセス)
- (9) 国土交通省観光庁(2023) ユニバーサルツーリズムに関する
調査業務報告書
- (10) 国土交通省総合政策局(2008)観光地が取り組む 効果的な観光情報提供の
ための資料集
- (11) 日本観光振興協会(2021) 令和2年度版 観光の実態と志向
- (12) 日本観光振興協会(2022) 令和4年度版 観光の実態と志向
- (13) NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構